

NEXCO西日本の成り立ちと高速道路事業のスキーム

NEXCO西日本の成り立ち

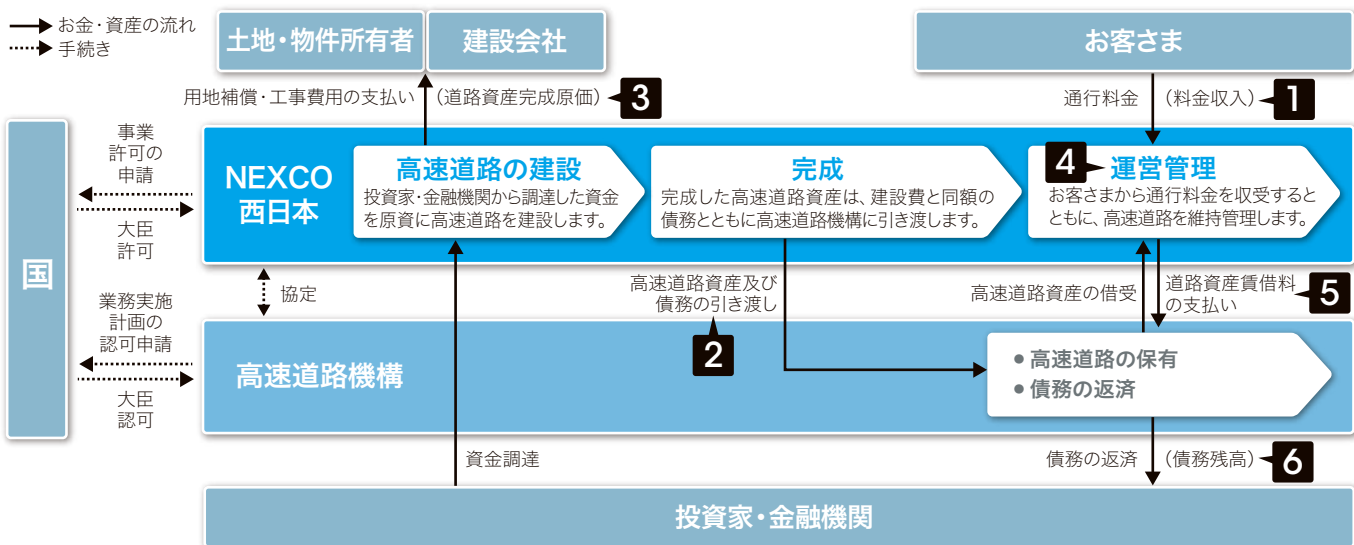
当社は、日本道路公団の分割・民営化により2005年10月1日に設立されました。高速道路資産とその債務は高速道路機構が保有し、高速道路会社各社は、高速道路機構から資産を借り受け、運営管理を担っています。



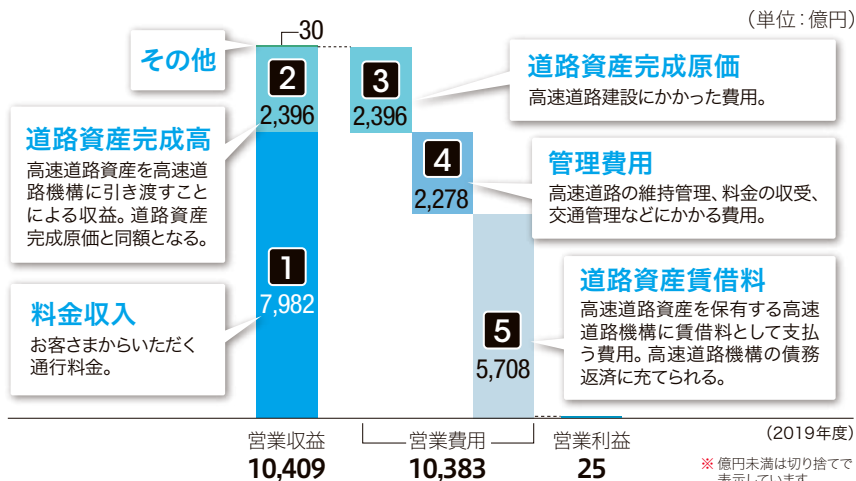
民営化の目的

- 1.旧道路関係4公団合計で、約40兆円にのぼる有利子債務を確実に返済すること。
- 2.必要な道路を、会社の自主性を尊重しつつ、早期に、できるだけ少ない国民負担のもとで建設すること。
- 3.民間企業のノウハウを発揮し、多様で弾力的な料金設定を実現し、お客さまに多様なサービスを提供すること。

高速道路事業のスキーム



高速道路事業の損益 (1 2 3 4 5)



高速道路機構の債務残高 (6)

